

平成26年度 社会福祉経営支援セミナーのご案内

宮崎県社会福祉協議会では、県内の社会福祉施設及び介護保険事業所等の経営を支援する一環として、現場で活かせる知識と技術を習得するための経営支援セミナーを開催しており、今年度は、下記のとおり開催を予定しております。

コース NO.	研 修 名	内 容
労務管理コース	1 労務管理研修Ⅰ(初級)	<ul style="list-style-type: none"> ・労務管理の基本となる法令や就業規則等についての理解を深める。 ・適切な労務管理について学ぶ。 <p>今年度は、初級・中級・上級に加えて社会保険関係に特化した研修を開催します。</p>
	2 労務管理研修Ⅱ(中級)	
	3 労務管理研修Ⅲ(上級)	
	4 労務管理研修Ⅳ(社会保険関係)	
財務管理コース	5 会計・財務管理講座Ⅰ(基礎：前編)	<ul style="list-style-type: none"> ・新会計基準の基本的知識と概要。 ・現行基準との相違点。 ・新たな会計手法や勘定科目。 ・新会計基準への移行をスムーズに行いかつ、新会計基準の基本と具体的な会計処理を理解する。 <p>昨年度に引き続き、決算実務研修を開催します。</p>
	6 会計・財務管理講座Ⅱ(基礎：後編)	
	7 会計・財務管理講座Ⅲ(移行実務：保育関係)	
	8 会計・財務管理講座Ⅳ(移行実務：福祉施設関係)	
	9 会計・財務管理講座Ⅴ(決算実務研修)	
経営管理コース	10 社会福祉法人経営計画策定研修	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人の経営計画の重要性の学習及び安定的・効率的な法人経営を行うための具体的な計画策定手法の習得。 ・従業員満足度の向上をととして、業務改善につなげる手法の学習。
	11 業務改善研修(ES研修)	
	12 BCP(事業継続計画)研修	
福祉サービス管理コース	13 接客スキル研修	<ul style="list-style-type: none"> ・現場で活かせる接客マナーの習得。 ・コミュニケーション力の理解。 ・クレーム対応の基本、プロセス、言葉遣い。 ・クレーム予防のあり方、知識と技術の習得。 ・管理者としての人と仕事の管理のあり方の学習。 ・有効な実践につながるコーチング技法の習得。 ・リスクマネジメントの基礎知識。 ・リスクの予測と評価。 ・リスク管理のポイント。 ・メンタルヘルスケアの理解と実践。 <p>今年度は、一般職向けの「セルフケア」と管理職向けの「ラインケア」の2つのコースに分けて開催します。</p>
	14 クレーム対応研修	
	15 コーチング研修	
	16 リスクマネジメント研修	
	17 メンタルヘルス研修Ⅰ(セルフケア)	
	18 メンタルヘルス研修Ⅱ(ラインケア)	

開催時間 10:00～16:00

参加費 各8,000円(1名あたり)

その他 日程・会場等、研修の詳細については、随時ご案内します。開催要綱に同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。開催要綱等については、本会HPからもダウンロードできます。(随時掲載) HP: <http://www.mkensha.or.jp/>

問い合わせ先 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会／施設支援課 TEL:0985-22-3380
〒880-8515 宮崎市原町2-22 県福祉総合センター内

施設支援課 TEL:0985-22-3380 FAX:0985-23-3160

宮崎県社会福祉研修センターからのご案内です。

研修センターでは

「社会福祉事業の業務に関し、社会福祉事業従事者及び社会福祉事業に従事しようとする者」(社会福祉法)を対象に研修を実施しています。

平成25年度研修実績

研修コース数	73本
修了者数	8,057人
延日数	134日
延受講者数	13,205人
アンケート評価平均(5段階評価)	4.58

平成25年度の研修実績は次のとおりです。

社会福祉施設等新任職員研修やチームリーダー研修等の階層別研修、感染症研修や喀痰吸引等研修などの専門研修を実施しました。



感染症研修の様子

野菊の里、日南保健所にご協力いただき、①感染症の基礎及び施設現場での感染症、②ノロウイルス感染にどう対処したか、③感染予防策について、ご講義いただきました。

受講生にとっては、日頃の業務を振り返りながら、感染症の基礎と予防策についての知識を再確認するとともに、実際の事例から、より具体性のあるイメージを得ることのできる機会となったのではないのでしょうか。熱心に講義に聞き入る様子が見られました。

また、アンケート等にご要望いただいた内容を検討し、平成26年度の感染症研修では、受講事業所を①子ども(保育所、児童、障がい児)、②大人(老人、障がい者)の2つに分け、対象に応じた研修を開催します。

研修受講サポートシステムの導入について

平成26年度から、研修受講サポートシステムを導入します。本システムは、研修の案内・申込みから出欠・受講管理に関わる一連の機能を提供するシステムです。この導入によって、受講申込み手続きの効率化や生涯学習体系を支援する履歴管理など、みなさまの研修受講をサポートします！

システムの特徴

○申込み確認メールが自動返送されます。

○申込み状況が確認できます。

○参加者の変更・取消しが可能です。

○研修の受講履歴が確認できます。

↓平成26年度の研修から受講実績一覧をエクセルファイルとして保存できます。

システムの稼働に向けて

まず。保存したデータを編集し、事業所内でオリジナルの研修受講表などを作成することもできます。

○インターネットへのアクセスが可能で環境があれば、どこでも利用可能です。

↓登録は無料です。

システムの本格稼働は夏頃を予定しています。現在は、4月に研修受講・研修受講サポートシステム申込書にてお申込みいただいた事業所内容を確認し、システムへの登録作業を行っています。

登録作業が終了後、登録事業所宛てに、①システムの取扱説明書、②事業所ID・仮パスワードを郵送にてご案内します。

②を用いて、システムへログインしていただき、パスワードの変更と登録内容の確認をお願いします。

研修への参加の機会の増進と、受講しやすい環境づくりを今後もサポートしていきます！

社会福祉研修センター TEL:0985-23-5307 FAX:0985-23-5306